

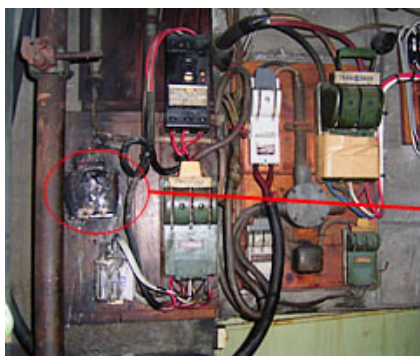
生野消防署からのお知らせです

注意喚起！コンデンサが原因の火災が多発しています！

製品名： 低圧進相コンデンサ

該当機種： 昭和 50 年以前に製造された製品

<http://www.city.osaka.lg.jp/shobo/page/0000020737.html>

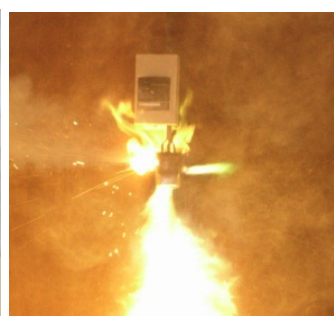


大阪市ホームページより

火災に至るまで

コンデンサから可燃性ガスが噴き出す

炎を噴き、激しく燃え出す



大阪市内では、平成 30 年 7 月 14 日から 25 日の間に上記製品の通電中による事故が 7 件、火災に至った事故が 5 件（うち 4 件が炎上火災）発生しています。長期使用により内部の絶縁が劣化し、短絡をおこすこと等が原因と考えられます。特に、昭和 50 年以前に製造された製品は保安装置がなく、昭和 50 年以降の製品に比べ火災になる危険性が高くなっています。

大阪市内で発生した過去 5 年間の低圧進相コンデンサによる火災等件数

	合計	火 災	火災に至らない事故
平成 25 年	14 件	7 件	7 件
平成 26 年	10 件	3 件	7 件
平成 27 年	7 件	3 件	4 件
平成 28 年	7 件	5 件	2 件
平成 29 年	11 件	8 件	3 件
平成 30 年（7 月 25 日現在）	7 件	5 件	2 件

低圧進相コンデンサとは、工作機械・業務用冷蔵庫などのモータ等に使用する電気機器の力率を改善する省エネルギー機器として店舗や作業所で使用されているものです。

社団法人 日本電機工業会では、低圧進相コンデンサの更新推奨時期を 10 年と定めています。昭和 50 年以降の製品についても更新推奨時期を過ぎているものは取替え等をお取引のある電気工事店とご相談ください。

今は住居として暮らしているが、以前、家内工業をしていたときの動力用 200V 電力をそのままにしているという家にお住まいの方は、低圧進相コンデンサが通電状態で残っていることがあります。ご注意ください。

[「蒸し暑い季節に危険！低圧進相コンデンサ火災」](#)の火災実験の映像ご覧になれます。（大阪市ホームページ「おおさか動画チャンネル」より）

お問い合わせ

低圧進相コンデンサ製造の各メーカーでは、注意喚起のお知らせ等をおこなっています。製品の点検、取替え等の詳細については、以下の問い合わせ窓口でご確認ください。

お問い合わせ窓口：社団法人 日本電機工業会 重電部業務課

電話：03-3556-5885 受付時間 午前 9 時～午後 5 時（土・日・祝日を除く）

低圧進相コンデンサ更新推奨 WG 加盟会社

- ・（株）指月電機製作所 0798-74-3704
- ・ 東芝ライラック（株） 046-862-2038
- ・ ニチコン（株） 077-563-1181
- ・ 日新電機（株） 075-864-8397
- ・ 日本ケミコン（株） 03-5436-7727
- ・ 三菱電機（株） 03-5776-0266
- ・ パナソニック エレクトロニックデバイス富山（株） 0763-33-6333

大阪市 生野消防署

住所：〒554-0022

大阪市生野区舍利寺 1 丁目 1 3 番 8 号

電話: [06-6731-0119](tel:06-6731-0119)

FAX: 06-6731-7044